

県北地区読書活動支援者 育成事業研修会



日時

7月7日 日 13:10~15:30
(受付 12:50~13:10)

参加
無料

会場

福島県自治会館3階大会議室
(福島市中町8-2)



子どもの読書活動について興味のある方はどなたでも参加OK!

対象

子どもの読書活動推進に向けて活動する方 (先着50名程度)

読み聞かせボランティア 図書ボランティア 学校職員 学校司書
公共図書館職員 保育所・幼稚園・認定こども園職員 保護者 等

第1部

震災語り部による講話 13:15~14:00



「震災の記憶と教訓を次の世代へ」

講師:五十嵐ひで子氏(相馬市観光協会)

第2部

講義・演習 14:10~15:25



「子どもと絵本をむすぶ

読み聞かせのコツ！」

講師:佐藤真紀氏(南相馬市立中央図書館)



他地区で行われます研修会にも参加することができます。(ただし、会場の都合等により、参加者の制限をする場合があります)福島県内7地区で、魅力的な研修会が行われています。申込等が必要となりますので、詳しくは、2次元コードまたは下記URLからご確認ください。

https://drive.google.com/file/d/1W_KY_HamHZ_JGr6ebH5JerGf-4GPxlGV/view?usp=drive_link



読書研修

参加申込みについては裏面をご覧ください。 申込〆切 6月28日(金)

震災語り部による講話

相馬市観光協会 五十嵐 ひで子 氏

2011年の東日本大震災の時、みなさんはどこで何をしていましたか？五十嵐さんは自身も津波の被害に遭い、その体験から得た教訓を次の世代につなぐため、2012年から相馬市観光協会の「震災語り部」として活動しています。県内外の学校の防災講習や、相馬市震災資料館「伝承鎮魂祈念館」などで語り部の活動を続け、2023年に復興大臣から感謝状が贈呈されました。

未来につなぐべき、記憶と教訓を自分の言葉で伝えてきた五十嵐さんの生の声を聴くことができる貴重な機会です。みなさんも震災・防災について一緒に考えてみませんか。

講義・演習

南相馬市立中央図書館 佐藤 真紀 氏

絵本の読み聞かせは、子どもたちの心の成長を促す大切な時間です。しかし「今のやり方でよいのかな？」「どのような工夫をすれば、もっと子どもたちが楽しめるのだろうか？」と悩んでいる方も多いのではないでしょうか。絵本専門士第1期生でもある佐藤さんは、公共図書館での司書というキャリアを土台に実践を積み重ね、県内外の読み聞かせの講座で講師として活躍されています。

子どもたちの読み聞かせ活動にかかわる方はもちろん、子どもの読書活動に興味のある方はどなたでも楽しめる内容です。佐藤さんから楽しく読み聞かせのコツを学びましょう！

申込方法

- お申し込みは、先着順となります。御了承ください。
- 下記の参加申込書(様式1)によりFAXで、または二次元コードでお申し込みください。

申込先

〒960-8670 福島市杉妻町2-16 福島県庁北庁舎1階
県北教育事務所総務社会教育課 担当：伊藤絵美
TEL.024-521-2814 FAX.024-521-2870
E-Mail: itou_emi_02@pref.fukushima.lg.jp

申込〆切

6月28日(金)

(様式1)

令和6年度 ふくしまの未来をひらく読書のプロジェクト

県北地区読書活動支援者育成事業研修会 参加申込書



氏名	市町村名	所属団体・役職等	連絡先	電話 (必須)
				メールアドレス (任意)

- ※ 御記入いただいた個人情報、本事業に関わる目的以外で使用することはありません。
- ※ 新型コロナウイルス感染症の状況によりましては、日程や実施内容について変更がある場合もございます。御了承ください。
- ※ お車でお越しの方は、「県庁外来駐車場」を御利用いただき、**駐車券**をお持ちください。



参加申込用二次元コード